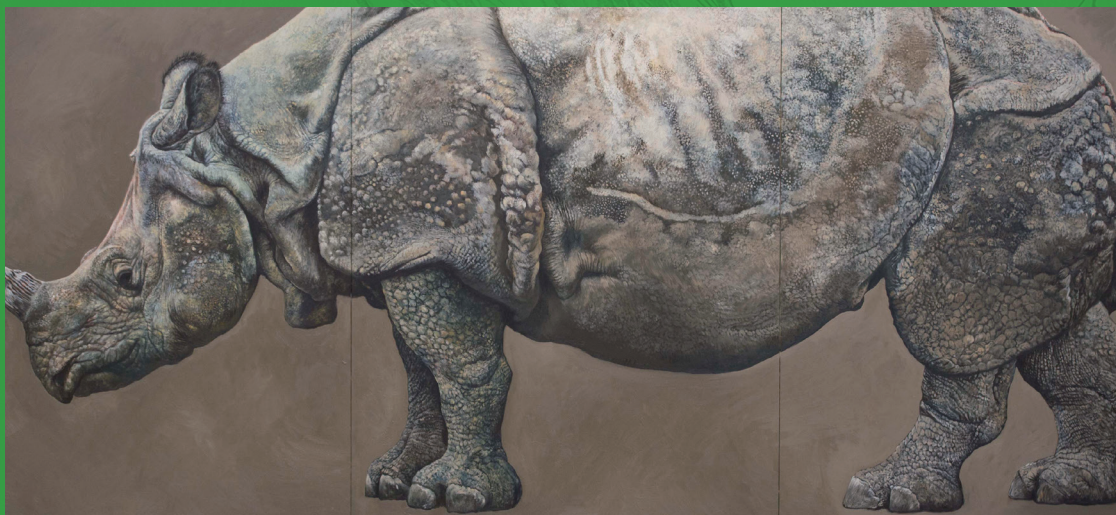


# ODA TAKASHI SOLO SHOW

小田隆展『人体×動物』



## “FIGURES AND ANIMALS”



2022.5.10 TUE - 18 WED ※15日(日)休み

OPEN 11:00 - 18:00

studiocorvo  
studiodartcorvo  
@studiocorvo

### EXHIBITION OVERVIEW

小田隆展『人体×動物』

Oda Takashi Solo Show “Figures and Animals”

大学教員になって15年になりますが、人体描写、美術解剖学を教える傍ら、学生とともにデッサンとクロッキーを繰り返し制作してきました。コロナ禍になってから、そのペースは大幅に落ちてしまいましたが、これまでに公開していないデッサンやクロッキーが、今も研究室に大量に保管されています。昨年からほぼ等身大で描く油彩の制作も始めていて、こちらが今回、初出展となります。

この数年取り組んできた原寸大で描く動物の油彩のシリーズ、ウマ、ライオン、インドサイ、インドネシアシラカンス、イリエワニの全てを一堂に展示します。

広々とした空間に大量のデッサンとクロッキーが、大画面の動物画が並ぶ様をご高覧いただけると幸いです。

主催：小田研究室

1969年、三重県に生まれる。1995年、東京藝術大学美術研究科修士課程修了。油画と壁画を専攻する。1996年、この年に恐竜の化石の組み立てに参加したことから、復元画の制作を始める。1995年～現在、個展、グループ展を多数開催。1998年～現在、博物館のグラフィック展示、図鑑の復元画、絵本など多数制作。幅広い古生物学者たちとの交流の中で、科学的に資料に支えられるとともに、オリジナリティに富んだ作品群を生みだしつつある。京都精華大学マンガ学部マンガ学科キャラクターデザインコース教授

主な著書

- 2005年 絵本『ティラノサウルス』金の星社
- 2007年 絵本『アバトサウルス』ポプラ社
- 2008年 絵本『ヴェロキラプトル』ポプラ社 文：平山廉
- 2008年 『恐竜の復元』学研 企画と代表作を掲載
- 2018年 『うつくしい美術解剖図』玄光社

### PROFILE

### 入場無料 ACCESS



京都精華大学ギャラリー Terra-S

〒606-8588 京都府京都市左京区岩倉木野町137  
T 075-702-5263  
M gallery@kyoto-seika.ac.jp  
gallery.kyoto-seika.ac.jp/

地下鉄烏丸線 国際会館駅、3番出口よりスクールバス  
叡山電鉄鞍馬線 京都精華大前駅から徒歩すぐ  
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

2022.5.10 TUE - 18 WED  
AT GALLERY TERRA-SOPEN 11:00 - 18:00  
※15日(日)休み

gallery.kyoto-seika.ac.jp/

ZHANG HONGTAO  
張弘濤

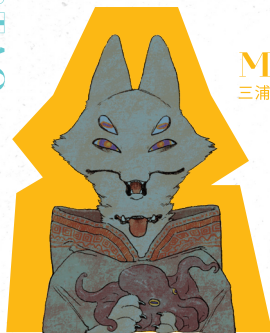
中国山東省出身  
日本の特撮ヒーローと怪人が好き。  
誰もが知っている、世界の偉人を原型とした怪人態の  
デザインをしている。

FUTAKA KOUHEI  
府高航平

古生物復元画家、イラストレーター  
大阪府出身  
博物館の展示イラストなど、主に古生物の  
復元画を多く描いています。  
博物館で動物の骨格標本や剥製を製作  
してきた経験を元に、液浸標本となった胎児や、  
標本化された恐竜などのイラストを制作中。

PARK JIWOO  
パクジウ

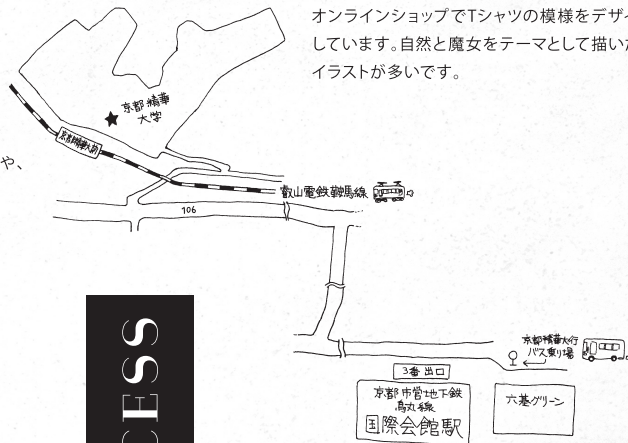
イラストレーター  
韓国ソウル出身  
動物や植物をテーマで描いています。  
擬人化されている動物を通して人間の姿を  
ユーモアがある一枚の絵で表現しています。

MIURA ASANO  
三浦麻乃

マンガ家、イラストレーター  
兵庫県出身  
動物や架空の生物を好み、イラストやマンガ、  
立体、映像など多様な手法で自身の世界を  
表現します。マンガ研究科では架空の村で  
信仰されるモノケについて創作しています。

LIU YE  
柳葉

中国杭州出身  
浙江理工大学でファッションデザインを専攻  
しました。今はイラストレーターとして、  
オンラインショップでTシャツの模様をデザイン  
しています。自然と魔女をテーマとして描いた  
イラストが多いです。



ACCESS

## EXHIBITION OVERVIEW

小田研究室大学院生合同展示

本展は、マンガ研究科の小田研究室に所属する府高航平、三浦麻乃、柳葉、  
パクジウ、張弘濤の大学院生5名による合同展示です。

平面作品を中心に立体作品や期間中に開催されるライブドローイングを加え、  
小田研究室に所属する大学院生の作品を展示できる初の機会となります。

私たちの作品は常に自然界の動物や植物などに支えられています。  
様々な作風や世界観を持った創作物を制作していますが、どの作品にも愛する  
生き物や自然現象に対する興味関心、日々の観察などの成果が現れています。

本展のタイトル「けものぼこ」には、恐竜、植物、幻想生物、霊神までも含む、  
大量のけもの達の一つの箱にぎゅうぎゅうに収められている様な密度の濃い  
展示をしたい、という思いが込められています。

どうぞごゆっくりご覧頂けますと幸いです。



京都市営地下鉄丸線 国際会館駅、3番出口からスクールバスで約10分  
叡山電鉄鞍馬線 京都精華大前駅から徒歩すぐ  
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。